

イールドの紹介1日ワークショップ ～ 別の観点からプラクティスを捉える

日時: 2015年4月29日 10:30～18:30 (1日間)

講師: 田畑浩良(Rolf Movement instructor)

受講料: 2万円 (早期申込の場合 1.5万円 2月28日迄)

CE 単位: 1 RISI Movement Credits (1ムーブメント認定単位)

場所: 東京都渋谷区2-20-8 -704 (恵比寿・代官山エリア)

申込フォーム: <https://pro.form-mailer.jp/fms/0b6e848f64349>

参加対象: 公認ロルファー, 他団体の身体系(Somatic)プラクティショナー *

発達段階における原初的な動き, イールド(=委ねる, 預ける)を活用して, これを様々なソマティックなプラクティスのセッションに応用することができます。微小なレベルから比較的大きな動きにもイールドは, あらゆる動きの土台になるものです。従って, さまざまな身体アプローチにこのワークのコンセプトを導入することが可能です。

この1dayのクラスでは, まずこのイールドの基礎を体験して頂くために, 細胞生物学的な説明をしながら, 足場を提供するための基本となるタッチを紹介し, 参加生同士の交換セッションを通して, 身体が重さの感覚と共に次に自動的に内側から広がろうとする反応が生まれ, それが身体構造や機能にも変化を与えることを体験します。

イールドは, 安全に休息することを促すため, 震災ストレス等をリセットすることにも役立ち, またイールドを取り入れたロルファーからは, セッション後に変化の持続性が増強される印象が強いとのフィードバックを頂いています。10シリーズのムーブメントへの翻訳のクラスPart 1-3を受講するためには, このワークショップへの参加が求められます。

講師・田畑浩良プロフィール: 1998年に米国Rolf Instituteによってロルファー™として認定。1999年, 2002年にはそれぞれ, Rolf MovementとAdvancedロルファーの認定を受ける。2001年からRolfingトレーニングやロルファーの継続教育クラスをアシストし, 2009年には, Rolf Instituteのムーブメント部門の教員として認定され, 以後繊細かつユニークな働きかけで行うYieldを取り入れたムーブメントワークを確立し, 後進の育成にあたる。

呼吸と歩行 パート2：関節の協調による統合

日時: 2015年4月25 – 28日 10:30～18:30(4日間)

講師: 田畑浩良(Rolf Movement instructor)

受講料: 8万円 (早期申込の場合 6万円 2月28日迄)

CE 単位: 4 RISI Movement Credits (4ムーブメント認定単位)
同タイトルのパート1とは別のクラスですので、単位は重複しません。

場所: 東京都渋谷区2-20-8 -704 (恵比寿・代官山エリア)

申込フォーム: <https://pro.form-mailer.jp/fms/0b6e848f64349>

参加対象: 公認ロルファー、他団体の身体系(Somatic)プラクティショナー *

このクラスでは、関節間の協調を通して、それらについて探求を深めます。このクラスのハイライトとして、胸郭を構成している骨の関節に注目して、心臓周辺の空間に動的な動きを引き出し、Gプライム（胸丹田）を活性化します。また、上肢体、膝、股関節について、coherentな状態から、不随性で自発的な解放(involuntary spontaneous decompression)が促されることで関節と関節の関係性がシフトするアプローチを紹介します。

肩関節は、Thoracic inlet(胸郭上口)とも密接な関連性があります。そこに働きかけることによって、頭部・頸部の支えの充実、空間的な知覚認識、様々な表現行為にも影響を与えることが可能です。

下肢に対してこれらのアプローチを適用すれば、骨密度が低下している高齢の方や圧力に対して高感受性の方にも安全に働きかけることが可能であり、スポーツによる膝の損傷や股関節にトラブルを抱えるケースに対しても効果的な働きかけとなるはずです。

尚 このクラスで紹介する技法を用いた事例は、
<http://rolfing.asia/jointsproblem.html>を参照ください。

Seeing, Space and Perception : the field to transform どう観るか、空間と知覚 : 変容のための場

日時: 2015年5月4～6日10:30～18:30 (3日間)

講師: 田畑浩良(Rolf Movement instructor)

受講料: 6万円 (早期申込の場合 4.5万円 2月24日迄)

CE 単位: 3 RISI Movement Credits (3ムーブメント認定単位)

場所: 東京都渋谷区2-20-8 -704 (恵比寿・代官山エリア)

申込フォーム: <https://pro.form-mailer.jp/fms/0b6e848f64349>

参加対象: 公認ロルファー, 他団体の身体系(Somatic)プラクティショナー *

身体への物理的なタッチはパワフルですが、技法を越えて、プラクティショナーが、どんな意識で何を観ているのか?どんな知覚状態が、変容を促すのに重要なのかを探求してきます。変容を促すための場がセッティングされると、受け手側の介入に対する応答性も高まり、自発的な調整のプロセスが開始します。いわゆるmotile responseをより引き出すための条件の探求です。

まず、この具体的な意識の向け方を紹介し、変容が促される体験を通して、それが受け手の知覚や機能・構造にも影響が及ぶことを観察します。

さらに、視覚、問合いをを用いて、クライアントの空間と関係性を回復する手助けになる手法についてもご紹介します。

実際の応用としては、事故や怪我などによって、空間認識や視野に偏りが生じ、それが機能的な動きを妨げているケースに対して、役立つ情報となるはずです。

また、セッションを完結させる終盤に、受け手が自分でプロセスを完結させ、全体が調和された状態に落ち着くのを待つための、見方と在り方、seeingについて探求を進めます。

ここでご紹介する内容は、ソマティックな領域のセラピストがプレゼンスを確立しながら、知覚を通して、身体が空間とともに一体感を回復するために役立つ内容となるはずです。

募集と開催について

田畑のセッションルームを会場とした場合、最低施行人数4名で定員は6名とします。但し、講師の判断により、3名となった場合にも開催することがあります。募集は開催一ヶ月前までを期限として、開催かどうかを判断します。その他キャンセルのポリシーに関しては、申込フォーム上に記載していますのでそちらをご覧ください。

他団体の身体系プラクティショナーの参加条件について

1. 参加枠の拡大は、RISIの実施例に準拠します。
つまり、IASI(International association of Structural Integration)及びISMETA(International Somatic Movement Education & Therapy Association)のメンバー、

参加対象となる他団体の例：

IASIの登録団体 [Australian School of Applied SI & Somatic Studies](#), [Holographic Touch](#), [Core Institute - Structural Integration Program](#), [Czech Association for Structural Integration \(Ceská Asociace Strukturální Integrace\)](#), [The Guild for Structural Integration](#), [Hellerwork®](#), [International](#), [Institut für Strukturelle Körpertherapie](#), [Institute for Structural Integration](#), [Institute of Structural Medicine](#), [International Professional School of Bodywork](#), [International School of Structural Integration](#), [Kinesis Myofascial Integration - KMI](#), [Mana Integrative Therapies](#), [New School of Structural Integration](#), [Northwest Center for Structural Integration](#), [The Rolf Institute® of Structural Integration](#), [SI Australia](#), [Soma Institute of Neuromuscular Integration®](#), [Structural Innovations - SI Program](#)

ISMETAの登録団体 フェルデンクライス・メソッド、アレクサンダー・テクニークなど。

2. 上記以外の団体に属するsomaticな領域の認定プラクティショナー

クラスの講師または参加生の推薦がある上記1以外のソマティックな団体に属する認定プラクティショナーも参加可能とします。

Note: ロルファー™以外の方に対して、認定の性格上、Rolf Movement認定につながる単位を提供することはできませんが、さまざまなソマティックな領域のプラクティショナーの方々と交流しながら、身体の可能性を探求するのを楽しみにしています。